



防災会だより

第49号 発行 2016.05.15

発行責任者：防災会 行正龍昭

防災会からのご挨拶

自治会長/防災会長 関原 明

晴天の霹靂とも言える大地震が熊本を中心とした九州地方を襲いました。被災された方々の落胆は察するに余りあり、マスコミ報道では伝わらないあるいは伝えられない真実も少なくないように思われます。

一方、自衛隊、警察、ボランティア等の懸命な救助活動魂には深く頭が下がるばかりか感動さえ覚えます。

さて私達松風台防災会活動も出来ることから始めたいと考えております。例えば幼児や老人を輪禍から守ってあげることも立派な防災活動です。さらに言えば向こう三軒両隣に声をかけ意思の疎通を図ることもやがては大輪の花を咲かせることでしょう。

昨今自治会員諸氏の平均年齢も市内でトップとなっている状況を踏まえ、防災訓練ひいては防災会議なども極力減量化する方針で進めたいと考えています。最後にさらなる松風台自治会員全員の快適な生活を維持すべく誠心誠意努力致しますことをここに誓います。

今年度の活動方針について

防災会次長 行正龍昭

最近発生した熊本大地震については、新聞、テレビなどで大きく報道されていますが、自分の住んでいる街で起きた場合の参考となる点に注目していました。

直下型で夜発生したこと（逃げようがない、助けにくい）が特徴であり、暗い中、いかに早く救出し安全な所に逃げるかがポイントです。

要援護者の多くなった松風台では、安否確認、救出活動が重要となってきます。

松風台の防災会は約20年前の阪神大震災を契機として、現在の組織に見直して再出発しました。しっかりとした組織と豊富な資機材と訓練を通して茅ヶ崎市でもトップの防災会に育て上げられ、それと同時に平均年齢も高くなってきており、これに伴う問題点も顕在化してきました。

要援護者の増加と安否確認者の減少および訓練参加者の減少などです。

これらの問題への対策として、防災組織の再構築を行いました。

具体的には16名の役員と常任者の体制とし、現自治会班長を防災会員とみなして活動します。

2016年度 松風台自治会防災会組織

2016年4月10日

防災会長○
関原 明

副会長○
三輪裕基子

事務局長○
小倉慶一郎

防災顧問

金光叡一
山崎孝彌*
早乙女辰夫*
清水武正

有元佳子
西原義明
佐伯芳夫
岩田克男*

防災次長○
行正龍昭*

次長補
橋本壽与*

会計○
山本昌子*

情報班長
安田由美子

消火救出隊長○
松尾悦司*

副隊長兼南消火救出班長
中島良弘*

副班長
西谷昭夫

副隊長兼東消火救出班長
渡部勝則*

副隊長兼西消火救出班長
中家一男

救護班長
山田真由美

避難移送隊○
平田高明*

(兼務)副隊長兼南避難移送班長
山本昌子*

副隊長兼東避難移送班長
松尾守人*

副隊長兼西避難移送班長
今村美千代

○ は、役員 7名
* は、市防災リーダー 11名

平和時の防災訓練は、
防災会組織メンバーが推進役として、
自治会員全員を対象に実施する。

大災害発生時は、
防災会長を災害対策本部長とし、
防災会組織メンバー、及び
自治会環境部が避難所設営グループ、
自治会防犯交通部が避難生活グループ
として活動する。

今年度の自治会員全員対象の防災訓練スケジュール

月/日(曜日)	時刻	場所	内容
9/10(土)	13:00~15:30	松風台東公園	第一回防災訓練(放水訓練)
9/17(土)	13:00~15:30	松風台南公園	第二回防災訓練(総合的な訓練)
10/30(日)	13:30~	鶴が台中学校	湘北地区防災訓練
2/5(日) 第三回防災訓練は会館建て直しのため中止			